

# 鹿児島県「地方分権改革に関する研修会」への講師派遣について

【日時】 平成30年1月17日(水) 【講義・演習】

【場所】 鹿児島県庁行政庁舎10階会議室

【参加者】 鹿児島県職員及び県内の市町村職員 34名

## 【講師】

内閣府地方分権改革推進室

参事官補佐 高野 敏則

調査員 松本 直樹(堺市より派遣)、谷岡 正大(姫路市より派遣)

## 【概要】

- 講義では、地方分権改革の経緯や提案募集方式の概要について、趣旨や具体例を交えながら説明を行った。さらに、提案募集方式のポイントについて、実務担当者としての経験談を交えながら具体的・実践的な説明を行った。
- 演習では、事前課題として検討いただいた「日頃の業務で実感したことのある課題や問題意識」をグループで共有し、「提案に結び付けられそうな事例」について課題やその解決策について議論を行った。ディスカッションの結果は、各グループから発表を行い、分権室から講評を行った。
- 研修後のアンケートからは、「日頃感じている疑問などを他の市町村の担当と共有・意見交換ができ有意義な研修となった。」「国への提案など課内でも検討を進め出させていければと思う」など、前向きなコメントが寄せられた(アンケート結果は右のグラフをご覧ください。)

## 【写真】(上から順)

内閣府の担当者による講義の様子

①～②

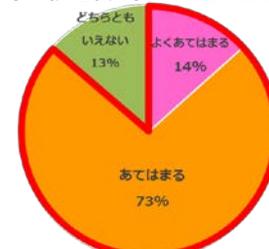
グループディスカッションの様子



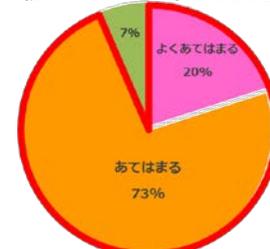
## ＜受講者アンケート結果＞

Q. 本研修を職場同僚に勧めたい

Q. 研修プログラム全体に満足した



お勧め度 87%



満足度 93%